

鳥取労働局発表  
令和元年6月21日

|        |                                   |
|--------|-----------------------------------|
| 担<br>当 | 労働基準部健康安全課<br>課長 平井 美敏            |
|        | 主任安全専門官 國政 達也<br>TEL 0857-29-1704 |

## 全国安全週間の実施について

全国安全週間が、6月1日から30日までを準備期間、7月1日から7日までを本週間として実施されます。

鳥取労働局（局長 まるやま よういち 丸山 陽一）では、期間中に次の行事を行います。

### 1 「全国安全週間」準備期間中に「鳥取県産業安全衛生大会」を開催します。

「令和元年度（第47回）鳥取県産業安全衛生大会」

日 時：令和元年6月26日（水） 午後1時15分～

場 所：「とりぎん文化会館」（鳥取市尚徳町101-5）

出席者：事業場の経営者、安全衛生担当者等約400人

### 2 鳥取労働局長による建設工事現場安全パトロールを実施します。

日 時：令和元年7月1日（月） 午前10時～

工事現場：シニアステージ幸町南館新築工事（鳥取市幸町98番地）

施工者：美保テクノス（株）

工事概要：鉄骨4階建ての施設新築工事

熱中症対策、墜落・転落災害防止対策等の実施状況を確認します。

### 3 鳥取労働局労働基準部長による陸上貨物運送業安全パトロールを実施します。

日 時：令和元年7月1日（月） 午後2時～

対 象：日本通運（株）鳥取支店千代水倉庫（鳥取市千代水4丁目38番地）

陸上貨物運送業においては、平成30年に荷役作業中の労働災害が増加したことから、その防止対策等の実施状況を確認します。

※ 2及び3の取材を希望される場合は、事前に鳥取労働局労働基準部健康安全課へ電話でご連絡ください。（電話：0857-29-1704 担当：國政 平井）

また、パトロール現場の取材には必ずヘルメットを着用下さい。（お持ちでない場合は労働局側で準備したものを着用下さい。）

# 1 「全国安全週間」について

## (1) 趣 旨

全国安全週間は、昭和3年に初めて実施されて以来、「人命尊重」という崇高な基本理念の下、「産業界での自主的な労働災害防止活動を推進し、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図ること」を目的に、一度も中断することなく続けられ、今年で91回目を迎えます。

この間、労働災害は長期的には減少してきましたが、平成30年の労働災害については、「死亡災害」は4年連続で1,000人を下回ったものの(909人 対前年比7.1%減)、死亡災害を含む休業4日以上之死傷災害は3年連続で増加しました(127,329人 対前年比5.7%増)。

第13次労働災害防止計画(2018年度～2022年度)では、労働災害による死亡者数を15%以上、休業4日以上之死傷者数を5%以上減少させることを目標としており、その2年目となる今年度は、目標の達成に向け、直近の災害動向を踏まえ、さまざまな対策に取り組む必要があります。

令和元年度全国安全週間は、以下のスローガンの下で取り組まれます。

### **新たな時代に PDCA みんなで築こう ゼロ災職場**

労働災害防止のために、事業者が労働者の協力の下に、マネジメントシステムの基本をなす「計画(Plan)－実施(Do)－評価(Check)－改善(Act)」(「PDCAサイクル」といいます。)という一連の過程を確立し、事業場での自主的な安全衛生管理をより一層推進することにより、安全な職場環境を形成することが望まれます。

## (2) 期 間

令和元年7月1日から7月7日まで。

全国安全週間の実効を上げるため、令和元年6月1日から6月30日までを準備期間とします。

## (3) 主唱者 厚生労働省、中央労働災害防止協会

## 2 「令和元年度（第47回）鳥取県産業安全衛生大会」について

(1) 日 時：令和元年6月26日（水）13:15～16:30

(2) 会 場：とりぎん文化会館（鳥取市尚徳町101-5）

(3) 内 容：第1部 式典

① 開会式

② 表彰式（鳥取労働局長表彰及び各主催団体表彰）※

第2部 講演

① 活動事例発表

・「あるべき姿への挑戦」 福助株式会社鳥取工場

② 特別講演

講師：鈴木 博仁 氏（中央労働災害防止協会 教育推進部 審議役  
ゼロ災推進センター所長）

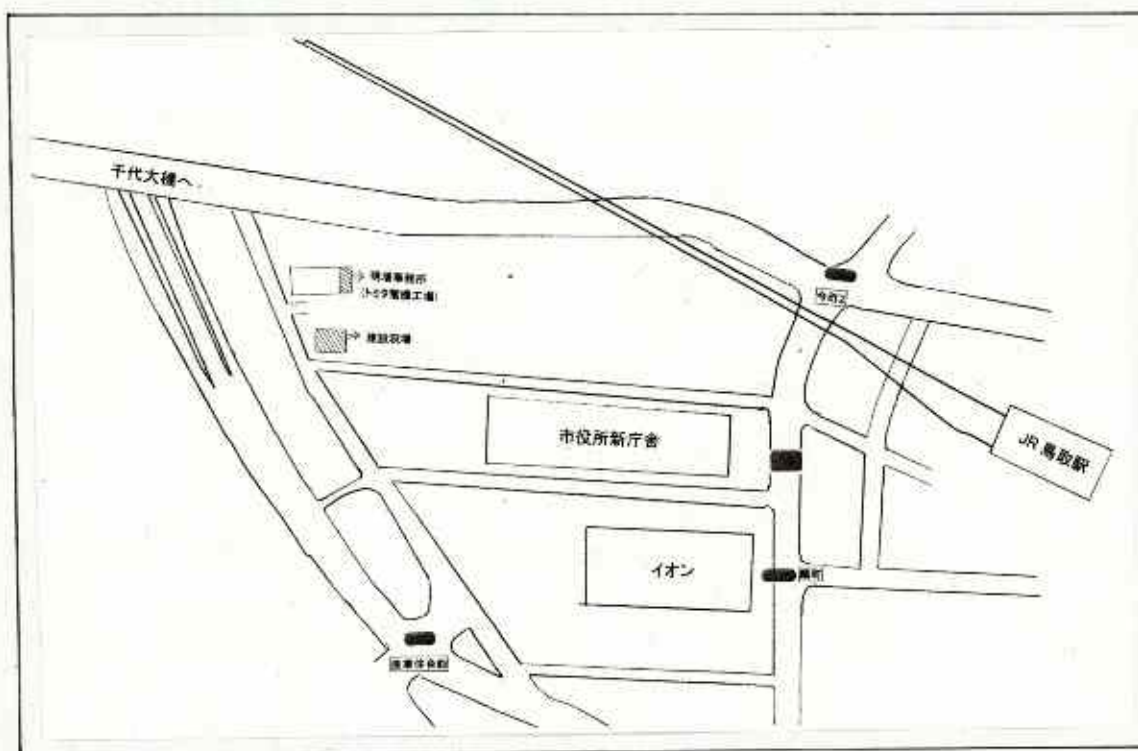
演題：「イキイキとしたKY活動で現場の力を強くする」

※「令和元年度安全衛生に係る優良事業場に対する表彰」について

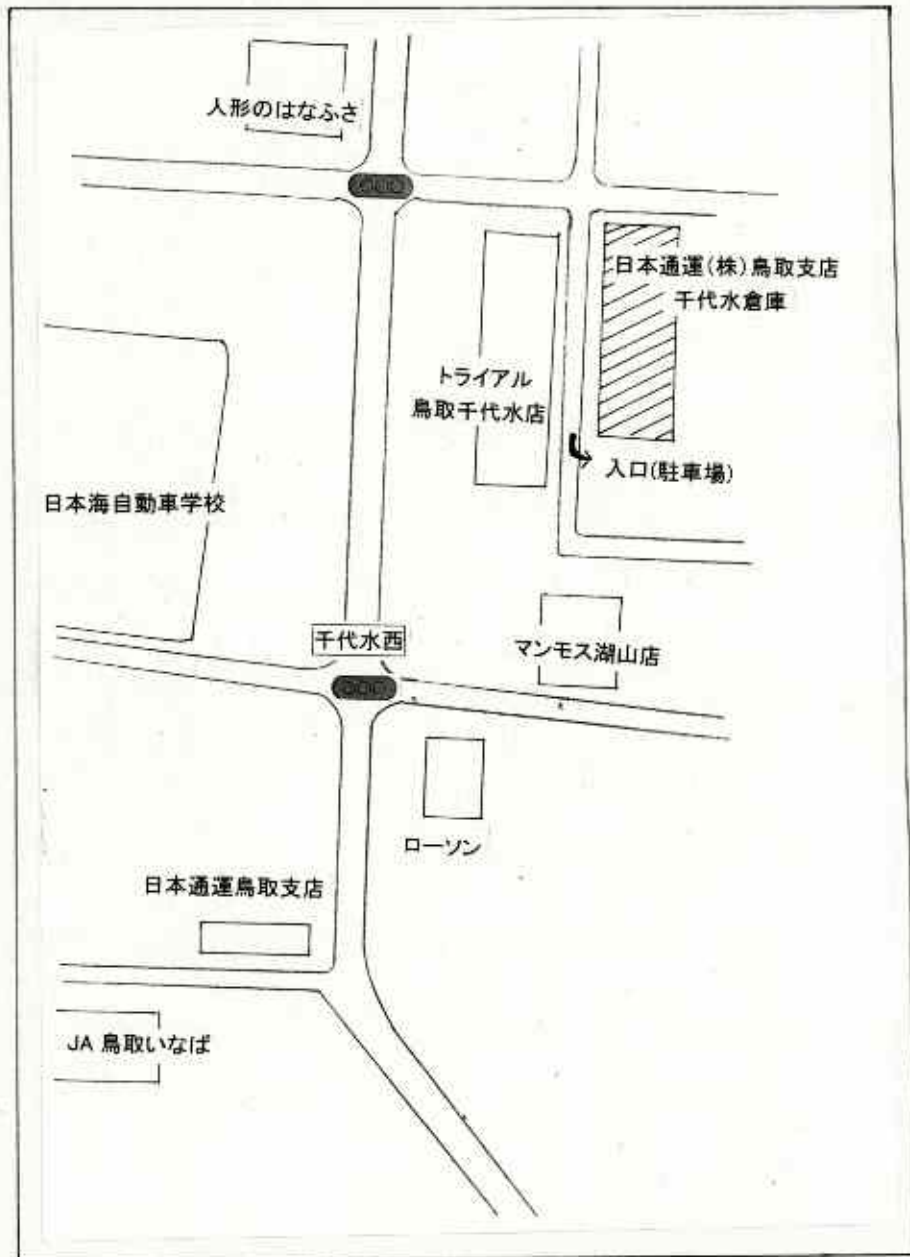
事業場の安全衛生に関する水準が特に良好で他の模範であると認められる事業場に対して、鳥取労働局長及び各主催団体がそれぞれ表彰します。

## 3 鳥取労働局長・労働基準部長による安全パトロール実施場所案内

○ シニアステージ幸町南館新築工事（鳥取市幸町98番地）



○ 日本通運（株）鳥取支店千代水倉庫（鳥取市千代水4丁目38番地）



第92回

# 全国安全週間

期 間：令和元年7月1日(月)～7日(日)

【準備期間：令和元年6月1日(土)～30日(日)】

スローガン

あら じだい  
新たな時代に PDCA  
さず さいしょくば  
みんなで築こう ゼロ災職場

全国安全週間は、昭和3年に初めて実施されて以来、「人命尊重」という崇高な基本理念の下、「産業界での自主的な労働災害防止活動を推進し、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図ること」を目的に、一度も中断することなく続けられ、今年で92回目を迎えます。

この間、事業場では、労使が協調して労働災害防止対策が展開されてきました。この努力により労働災害は長期的には減少しており、平成30年の労働災害については、死亡災害は過去最低となりました。しかし、休業4日以上之死傷災害については、転倒災害の増加等により3年連続で前年を上回ります。また、平成30年には、労働災害の防止のために、国、事業者、労働者などの関係者が重点的に取り組む事項を定めた「第13次労働災害防止計画」や、企業での自主的な安全衛生管理のための取組を体系的かつ継続的に実施するための仕組みである「労働安全衛生マネジメントシステム」に関するJISが制定されました。

こうした状況を踏まえ、皆様の職場におきましても、「新たな時代に PDCA みんなで築こう ゼロ災職場」のスローガンのもと、事業者が労働者の協力の下に、マネジメントシステムの基本をなす PDCA サイクル「計画(Plan) - 実施(Do) - 評価(Check) - 改善(Act) という一連の過程」を確立し、事業場での自主的な安全衛生管理をより一層推進するとともに、安全な職場環境を形成していただくようお願いします。

主唱 厚生労働省、中央労働災害防止協会

協賛 建設業労働災害防止協会、陸上貨物運送事業労働災害防止協会

港湾貨物運送事業労働災害防止協会、林業・木材製造業労働災害防止協会

※裏面の「平成31年度全国安全週間実施要綱について」もご覧ください。

第92回

# 全国安全週間

期 間：令和元年7月1日(月)～7日(日)

【準備期間：令和元年6月1日(土)～30日(日)】

スローガン

あら じだい  
新たな時代に PDCA  
きず  
みんなで築こう ゼロ災職場  
さいしょくば

全国安全週間は、昭和3年に初めて実施されて以来、「人命尊重」という崇高な基本理念の下、「産業界での自主的な労働災害防止活動を推進し、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図ること」を目的に、一度も中断することなく続けられ、今年で92回目を迎えます。

この間、事業場では、労使が協調して労働災害防止対策が展開されてきました。この努力により労働災害は長期的には減少しており、平成30年の労働災害については、死亡災害は過去最低となりました。しかし、休業4日以上之死傷災害については、転倒災害の増加等により3年連続で前年を上回ります。また、平成30年には、労働災害の防止のために、国、事業者、労働者などの関係者が重点的に取り組む事項を定めた「第13次労働災害防止計画」や、企業での自主的な安全衛生管理のための取組を体系的かつ継続的に実施するための仕組みである「労働安全衛生マネジメントシステム」に関するJISが制定されました。

こうした状況を踏まえ、皆様の職場におきましても、「新たな時代に PDCA みんなで築こう ゼロ災職場」のスローガンのもと、事業者が労働者の協力の下に、マネジメントシステムの基本をなす PDCA サイクル「計画(Plan) - 実施(Do) - 評価(Check) - 改善(Act) という一連の過程」を確立し、事業場での自主的な安全衛生管理をより一層推進するとともに、安全な職場環境を形成していただくようお願いします。

主唱 厚生労働省、中央労働災害防止協会  
協賛 建設業労働災害防止協会、陸上貨物運送事業労働災害防止協会  
港湾貨物運送事業労働災害防止協会、林業・木材製造業労働災害防止協会

※裏面の「平成31年度全国安全週間実施要綱について」もご覧ください。

# 鳥取県

## 令和元年度(第47回)

参加費  
無料

# 産業安全衛生大会

全国安全週間は、「人命尊重」という崇高な基本理念の下、「産業界での自主的な労働災害防止活動を促進し、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図ること」を目的に続けられています。

鳥取県においても、各事業場で労使が協調して労働災害防止対策を展開した結果、労働災害は着実に減少しています。

本年度も全国安全週間を迎えるに当たって、県内の各事業場の安全衛生の関係者が一堂に集い、功績者に対する表彰や事業場からの事例発表、最新の課題に対応した講演等を通じて安全衛生の推進向上を図ることを目的に「鳥取県産業安全衛生大会」を開催します。

令和元年度「全国安全週間」スローガン

「新たな時代に PDCA  
みんなで築こう ゼロ災職場」

## 第47回 鳥取県産業安全衛生大会

第一部：開会式・表彰式

開催日／令和 元年6月26日(水)

時間／13時15分～16時30分(12時開場)

会場／とりぎん文化会館  
(鳥取市尚徳町101-5)

第二部

活動事例発表

事業場の安全衛生活動の好事例を発表します

特別講演

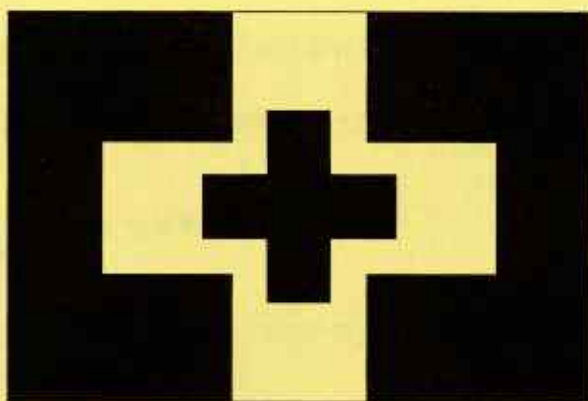
「イキイキとしたKY活動で現場の力を強くする」  
中央労働災害防止協会 教育推進部 審議役  
ゼロ災推進センター所長 鈴木 博仁 氏

【鈴木 博仁 氏；講師プロフィール】

- 1977年 中央労働災害防止協会入職後、安全衛生関係書、月刊誌の編集・販売業務に携わる。
- 1994年～ 第三次産業の安全衛生推進業務に従事後、「安全衛生マネジメントシステム評価」の企画・開発に携わる。
- 2009年～ ゼロ災推進センター所長に就任後、国内・国外における「ゼロ災害全員参加運動」の普及・推進業務に従事している。

第三部：お楽しみ抽選会

参加者に抽選で、景品「健康グッズ」が当たります。



主催：建設業労働災害防止協会鳥取県支部、陸上貨物運送事業労働災害防止協会鳥取県支部、林業・木材製造業労働災害防止協会鳥取県支部、鳥取県医師会、鳥取県労働基準協会及び東部・西部・中部支部

協力：労働者健康安全機構 鳥取産業保健総合支援センター、日本労働安全衛生コンサルタント会鳥取支部、鳥取県採石協会、建設荷役車両安全技術協会鳥取県支部

主唱：鳥取労働局 鳥取・米子・倉吉労働基準監督署

お問い合わせ先：鳥取県労働基準協会（鳥取市若葉台南1丁目17）TEL 0857-52-7300 FAX 0857-52-7311

# FAX送信票

令和元年度(第47回)鳥取県産業安全衛生大会

## 参加申込書

送付先FAX番号：0857-52-7311

参加者取りまとめ事務局：一般社団法人鳥取県労働基準協会（〒689-1112鳥取市若葉台南1丁目17）

※ 個人情報については、本大会の連絡等以外には使用しません。

|          |           |    |           |
|----------|-----------|----|-----------|
| 事業所名     |           |    |           |
| 所在地・連絡先等 | 〒 .....   |    |           |
|          | TEL ..... |    | FAX ..... |
| 参加者      | 所属・職名     | 氏名 |           |
|          | 所属・職名     | 氏名 |           |
|          | 所属・職名     | 氏名 |           |

◎ 参加は無料ですが、準備の都合上、参加を希望される方は、来る6月18日(火)までに、参加者を取りまとめ、事務局までFAX、郵送等で申込みいただきますよう、よろしくお願いします。

### 【会場へのアクセス】



### 【所属団体について】

貴事業所が下記に記載の団体に所属している場合には、該当する団体の口に入力してください（複数可）。

- 建設業労働災害防止協会鳥取県支部
- 陸上貨物運送事業労働災害防止協会鳥取県支部
- 林業・木材製造業労働災害防止協会鳥取県支部
- 鳥取県医師会（東部・西部・中部各地区医師会を含む。）
- 鳥取県労働基準協会（東部・西部・中部支部を含む。）
- その他の団体（ ）